

2021|203 湘南地域連合第31回定期総会

湘南地域連合は、3日、藤沢市民会館にて『第31回定期総会』を開催し構成産別の仲間が出席、運輸労連から2名が出席しました。



総会議長に、小川(JAM)代議員、小林(自治労)代議員が選出されました。
主催者を代表して鈴木議長よりあいさつがされました。

鈴木議長は、「この一年間、『顔の見える運動』を心がけ、コロナ禍の中においてWEBを活用し直接ではありませんが、画面を通じ顔が見える取り組みをしてきました。

フードバンクの取り組み。タオル1本運動。今期には、2つの選挙があり、ともに勝利を勝ち取りました。」と各産別・単組の取り組みに感謝が述べられました。

来賓として、連合神奈川より阿部副事務局次長が祝辞を述べました。



阿部副事務局長は、「連合中央も女性が会長となり、今まで以上に『ジェンダー平等』には力を置いていく。また、各産別との対話活動を再開する。」と述べました。

その他、連合神奈川の社会的役割について、2022春闘方針について述べました。

鈴木藤沢市長、木村寒川町長よりあいさつがありました。

経過報告、2022年度運動方針(案)、2022年度予算(案)、役員選出(案)、総会宣言(案)、総会スローガン(案)、それぞれが承認・可決されました。

久しぶりに実開催の現場。肌で感じる総会だった。
大袈裟でした(笑)

